

武蔵野の面影を残す緑豊かな府中キャンパスにある「東京農工大学農学部」は現在、地球規模で深刻化している人口、環境、食糧、エネルギー、感染症など、私たちが生活するうえで直面する諸問題を解決し、持続発展可能な社会を構築することを目的に、教育と研究の推進に努め、世界に通用する人材を養成しています。

この度の連続市民講座では、国内外の第一線で活躍する東京農工大学農学部の教員スタッフが、専門領域を中心に、持続発展可能な社会の構築のための取り組みを、分かりやすくお話しさせていただきます。

是非、自然豊かなキャンパスにお越し頂き、学生時代に戻ってみませんか。



荻原 勲

東京農工大学農学部長
(2013年4月就任予定)



谷川 泰司

読売新聞 立川支局長

「農学部」には、どんなイメージをお持ちでしょうか。食糧、環境、エネルギー、人口問題。いまや、生き物を取り巻く多種多彩な分野をも対象にした「いのちの学問」の感があります。2013年度は、連続市民講座では初めての理系の講義となります。しかし、何も難しいことはありません。「健康」「安心」「住みやすさ」といった身近な問題について、ご専門の先生方に、多摩を舞台に展開されている最先端の研究の成果も交えて、わかりやすく解説していただきます。ご家族やお友達同士でお誘い合わせのうえ、参加し、ともに考えるきっかけにしていただければと思います。

丹生谷 博(にゅうのや ひろし)

遺伝子実験施設教授。専門は遺伝子工学。遺伝子工学とバイオテクノロジーを研究する。キーワードは「遺伝子工学」「バイオテクノロジー」「DNA」。



岡山 隆之(おかやまたかゆき)

農学部教授。専門はバイオマス・リサイクル。資源のリサイクル及び資料保存の科学と技術を研究する。キーワードは「リサイクル」「紙」「資料保存」。



武田 庄平(たけだ じょうへい)

農学部准教授。専門は比較心理学。動物の認知心理・行動学研究と、動物の心理的幸福を実現する環境エンリッチメントを研究する。キーワードは「比較認知心理学」「比較行動学」「動物福祉」「心理的幸福」「環境エンリッチメント」。



藤川 浩(ふじかわ ひろし)

農学部教授。専門は獣医公衆衛生学。微生物学的食品安全性を確保するための手段を研究する。キーワードは「予測微生物学」「増殖モデル」「温度管理」。



平澤 正(ひらさわ ただし)

農学部教授。専門は植物生態生理学。作物の太陽エネルギー固定効率の向上方法を研究する。キーワードは「光合成」「多収性」「耐乾性」「遺伝解析」。



講座担当教員



石原 加奈子(いしはら かなこ)

農学部講師。専門は獣医公衆衛生学。細菌性感染症や食中毒などの予防因子の解析を研究する。キーワードは「食中毒」「薬剤耐性」「衛生管理」。



野見山 敏雄(のみやまとしお)

農学部教授。専門は農業市場学。産直流通の解明を通じて、これから農産物流通の在り方を研究する。キーワードは「農産物流通」「産直」「有機農業」「地産地消」。



仲井 まどか(なかい まどか)

農学部准教授。専門は応用遺伝生態学。昆虫の病気について、その科学と応用を研究する。キーワードは「昆虫」「ウイルス」「害虫防除」「天敵」。



高田 秀重(たかた ひでしげ)

農学部教授。専門は環境汚染解析。化学物質による環境汚染を研究する。キーワードは「微量有機汚染物質」「東京湾」「アジア・アフリカの水環境」。



吉川 正人(よしかわ まさと)

農学部助教。専門は植生管理学。植物群落の生態学的、植生学的な基礎にもとづいた保護・保全を研究する。キーワードは「植物群落の分布と環境」「植物群落の保護・保全」「野外調査」。